

事務事業 No./名 称	■サービス部門 環境-05 植木剪定材堆肥化事業 □支 援 部 門									
主管課	資源循環課				関連課	名越・今泉クリーンセンター				
分野名	生活環境									
目標 (目標値)	循環型社会の形成を目指して、植木剪定材の資源化(堆肥化)を推進するとともに、生成された堆肥を市民や市内農家に配布し、資源の循環を図る。									
人口等の データ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備 考					
	人 口	177,161人	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	世 帯 数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯						
	事業の対象者数									
運営資源 状 況	決算値(千円)	139,451千円	141,794千円	151,228千円						
	(国・県)									
	(負担金等)	78,110千円	79,114千円	77,573千円						
	(一般財源)	61,341千円	62,680千円	73,655千円						
	人員配置数	0.5人	1.0人	1.0人						
	人 件 費(千円)	4,529千円	8,973千円	9,387千円						
	協 働 の パートナー	(株)富士リバース	(株)富士リバース	(株)富士リバース						
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	143,980千円	150,767千円	160,615千円						
	市民1人当 りの経費(円)	813円	853円	910円						
	対象者1人 当りの経費(円)									
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名	横浜市	横須賀市	逗子市	藤沢市	鎌倉市				
	リサイクル率	26.8%	35.9%	22.7%	31.5%	46.6%				
	剪定材	一部実施	実施なし	実施	実施	実施				
	落ち葉	実施なし	実施なし	実施	実施なし	実施				
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27 年度)			
一般家庭からの排出量	◎	目標値	4,700t	4,750t	5,335t	5,338t	5,391t			
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	4,953t	5,120t						

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。				②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。			
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。				④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。			
小事業名	H22決算値	評価 適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)				⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止			
植木剪定材堆肥化事業	139,451千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒ □A ■B □C □D □E
	事業の概要	市民及び造園業者等から排出された植木剪定材を中間処理施設まで搬送し、堆肥化事業場において堆肥化処理を行い、生成した堆肥の一部を市民及び農家に配布する事業								
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要									
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要									
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要									

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)						
H22年度の課題	家庭系ごみ質(燃やすごみ)の組成調査結果では、依然、資源化できる植木剪定材が約2.8%含まれている。					
課題解決のための取組	ホームページや広報、自治・町内会等での説明会で引き続き、啓発を行った。新たに家庭系の竹、笹、シュロ類を植木剪定材に加えた。					
未解決の課題	新たに植木剪定材に加えた家庭系の竹、笹、シュロ類について分別徹底の啓発を図る必要がある。					
今後の方針	燃やすごみのさらなる減量を推進するため、家庭系の竹・笹・シュロ類について植木剪定材として資源化していく。					
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	⇒	B	※ □事業完了	課長名	資源循環課長 古屋 善啓

個別事業の概要

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	22年度予算	22年度決算値	個別事業の評価結果	
植木剪定材堆肥 化事業	1102	植木剪定材堆肥化事業業務委託	145,647	137,041	■適切	□見直し余地あり
	1102	植木剪定材受入事業場維持修繕	1,000	263	■適切	□見直し余地あり
#REF!					□適切	□見直し余地あり
					□適切	□見直し余地あり
					□適切	□見直し余地あり
					□適切	□見直し余地あり
					□適切	□見直し余地あり